

## みのり高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	必履修	単位数	教科書	副教材
実用国語		2	なし	
評価方法	添削指導(計6回)、試験(年2回)、面接指導(年2回)での評価			

<p>指導目標</p> <p>普段何気なく使用している日本語を正しく理解、使用できるようにすることで、読み解く力を養い、コミュニケーション力向上を目標とする。</p>
---

<p>〔評価の観点〕</p> <p>【主体性】日本語の特徴や使い方を学び、それを普段の生活に活かすことができる。</p> <p>【知識・技能】正しい日本語の使い方を知り、会話や本にある言葉の「読み解く力」がある。</p> <p>【思考・判断力・表現力】考えたことを、より多くの言葉で言語化することで、深く考えることができる。</p>
--

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画(実施内容)
第1回		偏やつくり、棒の長さ、つき出るか、つき出ないか、点があるか、ないかなどに注意する。	漢字の演習、尊敬語の演習。
提出期限 10月25日			
第2回		熟語や訓読みを思い浮かべて使い分けを理解する。特別な意味を持つきまり文句を慣用句という。実際には「足が棒になった」りしていない。	漢字の演習、敬語使った文章問題、言葉の意味を理解する、慣用句について。
提出期限 11月22日			
第3回		主語と述語の関係をとらえる。文章の組み立てを考える。	漢字の演習、主語を文節で答える問題、言葉の並び替え問題。
提出期限 12月20日			
第4回		似ているけれど違う言葉。言い回し。別の文章で置き換えられる類義語もある。	類義語、対義語、動詞の未然形と活用の種類について。
提出期限 1月17日			
第5回		いくつかの言葉が結び付いて、特別な意味を表す。個々の慣用句の言葉の結び付きや意味、使い方を理解する。	漢字の演習、類義語、対義語、慣用句について。
提出期限 1月24日			
第6回		誤った表記にならない様に正しい漢字、敬語を習得する。但し、言葉は時代と共に変化する場合がある。	漢字の演習、敬語を使った文章問題、言葉の活用について。
提出期限 1月31日			<p>■後期単位認定試験【12月2日～6日】(3年)</p> <p>■後期単位認定試験【2月17日～21日】(1, 2年)</p>

